

【やまぐち自然派宣言】

～ 次世代につなごう美しいやまぐちの自然～

やまぐち自然共生ネットワーク

平成 23 年度通常総会 および 第 8 回リレーミーティング in 長野山(鹿野)



「やまぐち自然共生ネットワーク」では、
山口県の豊かで美しい自然環境を将来の世代に継承していくために、
自然を愛する県下の多様な活動団体や個人をネットワークして、
自然共生に向けてのさまざまな情報の共有や活動の支援等を行っています。
今年度は、初の試みとして、通常総会およびリレーミーティングを同時開催し、
会員相互の連携や情報交換、スキル等をより魅力的に高め、
自然と人との共生について語り合い学びあい、
やまぐちの豊かな自然を体感する機会にしたいと考えています。
5月の美しい新緑まっさかりの鹿野・長野山エリアをフィールドに、
たくさんのゲストを迎えて、もりだくさんの充実したプログラムをお届けします。
みなさまの積極的な参加をお待ちしています。

開催日: **平成 23 年 5 月 21 日(土) ~ 22 日(日)**

開催地: **周南市(会場/コアプラザかの、長野山周辺等)**

主催: やまぐち自然共生ネットワーク

共催: 山口県・周南市 総会のみ、個別行事のみの参加も可能です。

協力: 渋川をよくする会、長野山生活改善実行グループ

山口県ネイチャーゲーム協会、周南市観光協会

通常総会およびリレーミーティング in 長野山（鹿野）プログラム

5月21日(土)

時間	内容（雨天の場合も、楽しいプログラムを用意しています）
9:30	通常総会 「コアプラザかの」2階大研修室集合 受付開始
10:00	通常総会
11:00	休憩
11:10	自然共生スキルアップ研修会 緊急報告会 東日本大震災のある現場から 講話:野口 彰(山口ささゆり会)
11:25	スキルアップ1 自然共生活動講座 「渋川をよくする会」の取り組みに学ぼう! 講師:安永 芳江(渋川をよくする会 会長)
12:00	昼食
12:45	スキルアップ2 自然共生技術講座 ワークショップ手法で体験交流しよう! <みんなで夢を描こう! やまぐち自然共生ネットワークのあした> 講師:中山 淑子(地域デザインアトリエ 代表)
14:30	移動
14:40	スキルアップ3 自然共生実践講座 最新ネイチャーゲームを体験しよう! 講師:福田 和子(山口県ネイチャーゲーム協会 事務局次長)
16:30	マイクロバス等で長野山緑地公園へ移動
17:00	休憩
18:00	大交流会(研修棟集合) 歓迎のことば 「渋川をよくする会」 夕食 自己紹介・活動紹介・自然共生トークなど、一緒に楽しいひとときを!

注)
1日目の、コアプラザかのから長野山緑地公園までの移動は、マイクロバス(22人乗り)をご用意しています。(移動時間30分程度)
各自の自家用車で長野山緑地公園まで移動されることも可能です。



5月22日(日)

時間	内容
	達人とともに、長野山の自然を満喫しよう!
8:30	長野山クリーンアップ大作戦
9:30	Aコース 長野山の自然探訪～山の達人と、貴重なブナの森をゆく 案内人:開村 修三(山口ささゆり会 会長)
9:30	Bコース 親子で楽しむ長野山・山野草講座 案内人:地元の達人にご指導いただきます。お楽しみに!
12:00	昼食 長野山の地元料理と山野草の天ぷらで交流会 料理案内人:長野山生活改善実行グループ
13:30	閉会セレモニー やまぐち自然共生宣言 in 長野山(鹿野) 次回、第9回リレーミーティング in 竜王山へバトンタッチ



長野山(鹿野)の自然を満喫しよう!



長野山緑地公園



ブナ原生林



シャクナゲ



ササユリ

長野山緑地公園

長野山は中国山脈の中にある標高 1,015m の高山。山頂付近は約 70ha の丘陵で保健休養レクリエーション施設となっています。この公園には宿泊施設・キャンプ場・遊歩道・芝生広場等があり、自然にしみながら野外研修ができる場として利用されています。公園内の食堂では地産地消の手作り料理が楽しめ、長野山名物ジャンボイナリ、かしわ餅は大変美味しく、人気があります。

春は山ザクラ・ミツバツツジ・アセビなどの花木が見られ、初夏にはブナの新緑、シャクナゲ、ベニドウダンが美しく咲きほこりカッコウ、ホトトギス等の小鳥が身近で鳴き、野鳥観察もできます。盛夏には緑陰、秋には紅葉を楽しむことができます。

遊歩道は園内に 4,000m 造られており、林の中の散策やオリエンテーリングなどに適しています。また、休憩所は南面のいちばん眺めのよい所に建てられており、ここからは瀬戸内海が遠望できます。

周辺の山麓には赤滝があり、滝の石が赤っぽい色をしているため滝が赤く見えるところからこの名がつけました。下流に 2km 下ると五万堂溪谷があり、清流と奇岩、そして周辺の樹木が素晴らしい景観をなしています。

ブナ原生林

ロッジから中国自然歩道を歩いて行くと、高さ 25m、直径 1.5m、樹齢 100 年といわれるブナの大木があります。800m 以上の高山に自生するブナはこのあたりが南限だといわれています。

氷見神社

社叢そのものが御神体であり、境内裏の山地斜面には、植物群落(シイノキ、ウラジロガシ、イロハカエデ、ブナ、アカマツ)が自然のままの姿で保存されており、高地には原生林もあります。

石船温泉

渋川のほとりの小高い所にある老人憩いの家石船温泉で、長野山緑地公園で遊んだ後の汗と疲れが流せます。宿泊も可能です。

春の長野山の植物(参考:植物研究会こっこの会植物観察会記録より)

種類	特長
ブナ ブナ科	ブナは北海道の渡島半島黒松内以南(以西)の本州~九州に分布する落葉高木。ミズナラとともに温帯林を代表する樹種である。葉は形が整っており、7~11対の葉脈が等間隔に並んでいる。イヌブナはブナよりも葉脈の数が多い(10~14対)点で区別できる
ミズナラ ミズナラ科	ミズナラはブナとともに温帯を代表する落葉高木。大きく成長し、樹高は30mに達する。南樺太、南千島~九州の温帯に分布し、ブナと混生したり、純群落を形成する。ブナよりもやや低海拔地にも生育し、やや分布域は広い。若枝にははじめ淡褐色の毛があるが、後に無毛。
リョウブ リョウブ科	北海道南部から九州、朝鮮に分布する落葉の高木。リョウブ属の植物は、世界では64種ほど知られているが、日本では1科1属1種である。明るい二次林の谷筋などに多い。初夏に房状の花序をつける。蜜をたくさん出すようで、吸蜜に訪れる昆虫は多い。
シャクナゲ ツツジ科	日本の野生シャクナゲは日本全域に分布し、かつ高山帯から里山近くまで分布域は変化に富んでいる。この結果、変種も多く形態や花の色彩に微妙な変化が現れる。シャクナゲが広く厚い葉を持つのは、空中湿度の高いモンスーン地帯の風土に適応したためと考えられている。
ササユリ ユリ科	本州中部から九州に分布する多年草。山地の草原や明るい森林に生育する。地下に白い鱗茎(いわゆるユリ根)がある。小さなものは根生葉のみであるが、大きく育ったものは花茎をのばし、6月から7月にかけて美しい花を咲かせる。花は1つであることが多いが複数咲くこともある。

参加申込の留意点と集合場所

参加申込の留意点

どなたでも参加できます。
 (小学生以下の方は保護者同伴で)
 長野山ロッジの宿泊定員は40名です。
 申込順に参加者を決定し、はがきで結果を連絡します。
 布団以外の宿泊のための道具一切は、各自でご用意下さい。

集合場所

5/21(土) コアプラザかの

中国自動車道鹿野ICを降りて右折、道なりに進み案内看板を左折

5/22(日) 長野山緑地公園

中国自動車道鹿野ICを降りて右折、市役所支所前を通過し、案内看板に従って30分程度走る。



通常総会、リレーミーティング in 長野山 参加申込書 (申込締切日5月18日(水))

フリガナ 氏名		男 女	生年月日(保険加入用) (年 月 日)
所属団体等			
連絡先	住所：〒 電話： E-mail	FAX：	

収集した個人情報、通常総会、第8回リレーミーティング in 長野山の開催目的以外には使用しません。
 参加費は、当日受付でお支払いいただきます。 行事参加者には、2日間とも損害保険をかけます。
 原則、2日間の参加でお願いしますが、下記の ~ の申込みも大歓迎です。

パターン	記入欄	参加費(円)	申込パターン
		7,500	5月21日(土)~5月22日(日)全ての行事に参加する。 (参加費内訳:21日昼食、夕食(交流会)、宿泊料、シャワー料、22日朝食、昼食、保険)
		無料	5月21日(土)総会のみ参加する。(昼食なし)
		1,000	5月21日(土)昼間の行事のみ参加する。 (参加費内訳:21日昼食、保険)
		4,000	5月21日(土)昼間の行事に参加して夜の交流会にも参加する。 (参加費内訳:21日昼食、夕食(交流会)、保険)
		1,000	5月22日(日)のみ参加する。 (参加費内訳:22日昼食、保険)

参加申込書提出先(郵送、ファックスまたはメールにて1人1枚でお願いします)

通常総会、リレーミーティング in 長野山実行委員会(山口県環境生活部自然保護課内)

〒753-8501 山口県山口市滝町1-1

電話 083-933-3060 FAX 083-933-3069

メールアドレス a15600@pref.yamaguchi.lg.jp